



NEWS 夏のイベントご報告

夏休みの図書館のいろいろなイベントにたくさんのお友だちが
来てくれました。😊

(8/5(土)・6(日)の夏のおはなし会では
『かあきな木がほしい』
『おばけおばけ』などえうた
などなど上演。119人ものかたが
来てくれました!

ことしの絵本クイズ?は
ちょっとムズカシイもんだったが
はん分ちかくのひとが全問正解でした。

夏のおはなし会スタンプ^{PON!}ラリーで
3ヶ集めて19ゼントもらつた人が
きよみんの倍以上いました。

9月からはスタンプカードにスタンプおしま

ポケットおすすめ本コーナーも

たくさん借りていただきました。
ありがとうございました。



日	月	火	水	木	金	土
開館時間・平日 9:30~19:00 土・日・祝日 9:30~17:00					1	2
休館日・毎週月曜日(祝日が重なった場合は翌日休む)						3じ~おはどん
3	4 休館日	5	6 4じ~ おはすい	7	8	9 3じ~ おはどん
10	11 休館日	12	13 4じ~ おはすい	14	15	16 3じ~ おはどん
17	18 敬老の日 ○	19 休館日	20 4じ~ むかしごと	21	22	23 秋分の日 3じ~ おはどん
24	25 休館日	26	27 11じ~おはちび 4じ~おはすい	28	29	30 3じ~ 素語りおはなし会

やります。お気軽にどうぞ。

館内
おはなし会のごあんない

おはなし 水よう日 ○おはすい	おはなし ちびよう日 ○おはちび	おはなし 土よう日 ○おはどん	すがたり おはなし会 ○
毎週水よう日 ごご 4時 4時30分	第4水よう日 ごぜん 11時 11時30分	毎週 土よう日 ごご 3時 3時30分	第5土曜日 ごご 3時 3時30分
絵本・紙しばい を中心に。 第3水曜日は 昔がやけり の日	0~1才向けの おはなし会。 手あそび わらべうた♪ 絵本など	させつのおはなし 絵本や 紙しばいなど	絵本など使わず 語りの おはなし会

スタンプカードを押します。

とちゅう
おきがる
どくべに
入場
退室
もできます。

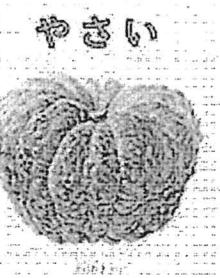


図書館では、多くの人にたくさんの本と出会って欲しいと思っています。何度も読み返したくなるような一冊に、著作を全て読破したくなるような大好きな作家に、そして、問い合わせてくれる一冊に出会う、そんな出会いのお手伝いができたら、と思っています。

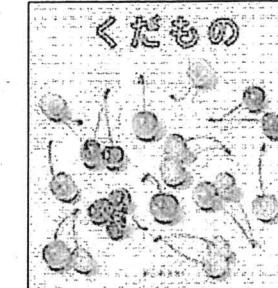
本と出合うということには、時(時期)が大事だと思います。どんなに、すばらしい本でも、出会う時(時期)が合わないと、生涯の友になり損ねることもあると思うのです。子どもたちに本を手渡す時によ、どうぞあわてないで、今その子に一番ふさわしい本を子どもと一緒に探してください。

さて、前置きが長くなりましたが、今月の一冊は「くだもの」(平山和子作 福音館書店 1979年刊)を紹介します。私は、食べものが出てくる本が好きなのですが、この絵本も大好きな絵本のひとつです。ちょうど、この夏においしいものをたくさん食べて子どもたちに読んであげてください。読まなくていい、差し出すだけで、きっと笑顔になりますよ。

ページを開ければ、大好きなすいかがドーン！



「やさい」
平山和子 さく
福音館書店
1982年

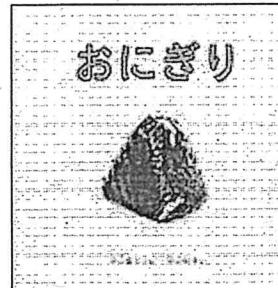


「くだもの」
平山和子 さく
福音館書店
1981年

しかも、次のページには「さあどうぞ」という言葉とともに、お皿にのった真っ赤なすいかが画面いっぱいに描かれています。思わずかぶりつきたくなるような、写真よりリアルと言えば、言い過ぎかとも思いますが、とにかく美味しそうなすいかです。

絵本には、次々においしそうなくだものが、丸ごとの絵と、「さあどうぞ」と差し出される絵とが、続きます。最後に出てくるばななは、「ばななのかわむけるかな？」という問い合わせの後に、上手にばななをむく女の子の絵が続きます。まさに、食いしん坊の私には、至福の絵本。小さかった時に子どもたちにも、何度も読みました。

さて、実は先日、孫の動画が送られてきましたが、この「くだもの」の絵本を一人で読んでおりました。まだ、2歳。やっと「かたこと」です。一人でぶつぶつぶやいています。「むきむき」「さあどーど」「むきむき」「さあどーど」と言って、自分で食べていました。絵本と出会う最適な時期があるのだなあ。と感じた瞬間でした。通り過していく時間ではありますぐ、至福の時間だと思います。



「おにぎり」
平山英三 ぶん
平山和子 え
福音館書店
1992年

おはなしポケットメンバーのおすすめえほん

「木のうた」 イエラ・マリ さく ほるぶ出版 1977年

イタリアの作家、イエラ・マリさんの絵本から。

一本のおおきな木を通して四季のうつりかわりを描いた字のない絵本。

みどり・あか・しろ・くろ…あざやかな色彩の中に、さりげなくえがかれた鳥やリスたちの自然のいとなみ。自然の美しさとゆたかさ、そして厳しさを感じます。

言葉はないけれど、物語が浮かびあがり、音楽が聞こえてくるような気がするすてきな絵本です。

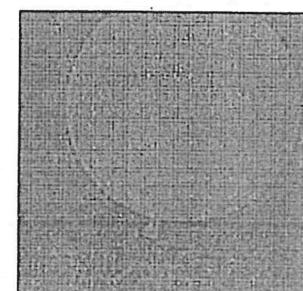
「あかい ふうせん」 イエラ・マリ さく ほるぶ出版 1976年

イエラ・マリさんの絵本からもう一冊。

みどりのバックに真っ赤なふうせんの絵が印象的な表紙。

子どもがふくらませた赤い風船が風に飛ばされていろいろな形に変わっていく。大胆な赤い色使いと正確な線で描かれたシンプルな背景が次々と移り変わる場面をリズミカルにつないで行く…。

何度もくりかえし見たくなる、すてきな絵本です。



おはなしポケット さとうみえ

てあそび・わらべうた やってみよう

「おはぎが おみめに♪

「ごんべさんのあかちゃん」のメロディーです!

①おはぎが おみめに
いくときは～



おにぎりをにぎるよに
まるめるしぐさ

②あんこヒ きなこで
けしょうして～



「あんこヒ」 「きなこで」
ほっぺにわけしょうするしぐさ
「けしょうして～」でもう1回

③あみねおぼんに
のせられて～



うでで
マルをつくろ

④うへたところは



手を4回
たたく

⑤おうせつま



おじぎする

地域によって
いろんな歌詞が
あるみたい。

あかちゃんには
①で あたまをなでたり
②で ほっぺをなでたり
してもいいですよ